

インタークーラーキット



取付説明書

本書は取付け作業前・ご使用前に必ずお読みください。

取付けは必ず専門業者に依頼してください。

お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別インタークーラーキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	1301-RT083
取付説明書品番	E04251-T23010-00 Ver. 3-3.02
整備解説書品番	No. 62145
メーカー車種	トヨタ スープラ JZA80
エンジン型式	2JZ-GTE
年 式	1993 年 5 月～1996 年 4 月
備 考	・取付けにあたり、アンダーカバー及びボディの加工が必要になります。 アクティブスポイラーは取付けできません。 ・AT 車への取付けはできません。 ・走行条件によってはオーバーヒートの恐れがありますので、ラジエータの交換をお勧めします。 ・本製品を取付けるにあたり、パワステフルードが必要となります。

※適合車両の年式は、2000 年 03 月のものです。

2000 年 03 月以降に登録された車両への適合については、HKS各営業所・お客様相談室にお問合わせください。

改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2000/03	初版
3-3.02	2015/04	部品表変更

2015 年 04 月 23 日発行(禁無断複写、転載)(株)エッチ・ケー・エス

目次

はじめに／本書・製品について／安全上の注意	1
パーツリスト	2
1. ノーマルパーツの取外し	3
2. キットパーツの取付け	7
3. ノーマルパーツの取付け	13
4. 取付け後の確認	15
5. 維持・管理	16

はじめに

この度は、HKS 車種別インタークーラーキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただき、機能を十分に発揮させるために本書をお読みください。
取付け終了後は本書並びに取扱説明書に記載されている内容を守り、安全に使用してください。
本書は取付けを行なう前に必ず読み、よく理解した上で作業を行なってください。

本書・製品について

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、お客様や第三者への危険や損害を未然に防止するため、守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品は自動車専用部品です。用途外の使用は行なわないでください。
- お客様又は第三者が、本製品及び付属品を加工、誤使用したことにより受けた損害について、当社は一切責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内モデル ノーマル車両への取付けを基準に開発されています。
- 本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。



警告

作業員又は使用者が、死亡又は重傷を負う恐れがある場合



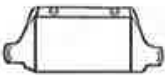
注意

作業員又は使用者が、傷害を負うおそれがある場合(人損)

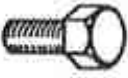
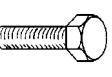
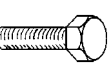
拡大物損の発生が想定される場合

(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害(例えば車両の破損及び焼損))

パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
1	I/C コア ASSY JZA80	1		
2	インタークーラ ステー No.1	2		
3	インタークーラ ステー No.2	1		
4	インタークーラ ステー No.3	1		
5	インタークーラ カラー	2		
6	インタークーラパイプ Set	1		3 本 1Set
7	インレットパイプ			
8	アウトレットパイプ No.1			
9	アウトレットパイプ No.2			
10	リザーブタンク ステー	1		
11	シリコンホース 70φ L=70	3		
12	シリコンホース 75φ L=70	1		
13	パワステパイプ	1		
14	ホースバンド #48	8		
15	耐油ホース 10φ L=2000	1		
16	耐油ホース 10φ L=1000	1		
17	耐水ホース 8φ L=1500	1		
18	パワステパイプステー No.1	1		
19	パワステパイプステー No.2	1		

パーツリスト

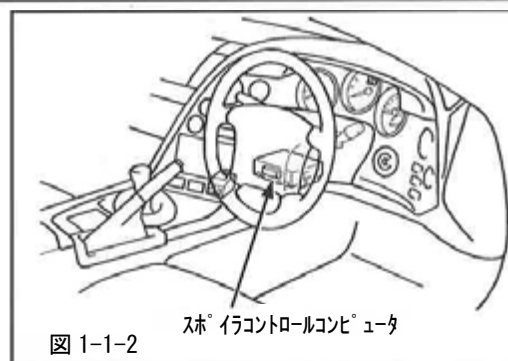
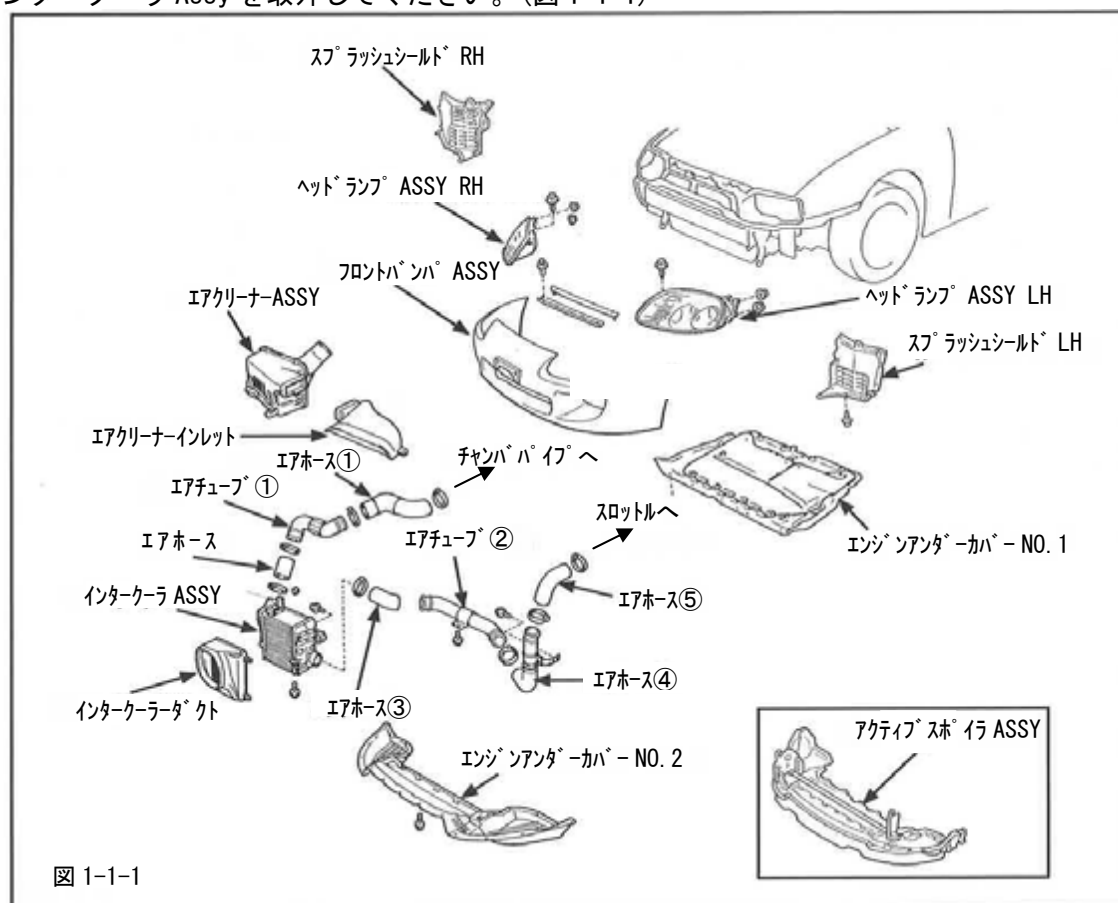
連番	品名	数量	形状	備考
20	ホースクリップ 10φ	4		
21	ボルト M6 P=1.0 L=15	6		
22	ボルト M6 P=1.0 L=20	2		
23	ボルト M6 P=1.0 L=30	2		
24	ボルト M8 P=1.25 L=15	5		
25	プレーンワッシャ M6	10		
26	プレーンワッシャ M8	5		
27	スプリングワッシャ M6	10		
28	スプリングワッシャ M8	5		
29	ナット M6 P=1.0	3		
30	タイラップ(中)	5		
31	取付説明書	1		
32	取扱説明書	1		

※構成部品に関するお問合せは、お買上の販売店までお問合せください。

1. ノーマルパーツの取外し

整備要領書に準じて作業を行ってください。

- (1) エンジンアンダーカバーNo. 1、No. 2 を取り外してください。アクティブスポイラ装着車はアクティブスポイラ Assy、エンジンアンダーカバーNo. 1 を取り外してください。(図 1-1-1)
 - (2) スプラッシュシールド LH、RH を取外してください。(図 1-1-1)
 - (3) ヘッドランプ Assy を取外してください。(図 1-1-1)
 - (4) フロントバンパ Assy を取外してください。(図 1-1-1)
 - (5) フロントスポイラコントロールコンピュータに接続されているカプラを取外してください。(図 1-1-2)
(アクティブスポイラ装着車のみ)
- ※カプラを取外さなくても走行には問題ありませんが、タコメータ部のワーニングランプが点灯したままになります。
- (6) ラジエタリザーバタンクを取外してください。(図 1-1-1)
 - (7) ラジエタアッパエアデフレクタを取外してください。(図 1-1-1)
 - (8) エアクリーナインレット、エアクリーナ Assy を取外してください。(図 1-1-1)
 - (9) エアホース③、④、⑤、エアチューブ②を取外してください。(図 1-1-1)
 - (10) インタークーラ Assy を取外してください。(図 1-1-1)



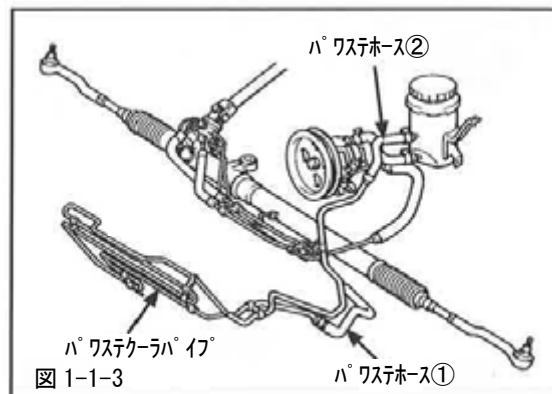
(11) パワステフルードを抜いてください。

(12) パワステクーラパイプを取外してください。

(図 1-1-3)

(13) パワステホース①、②を取外してください。

(14) 外気センサーを取外してください。(図 1-1-3)

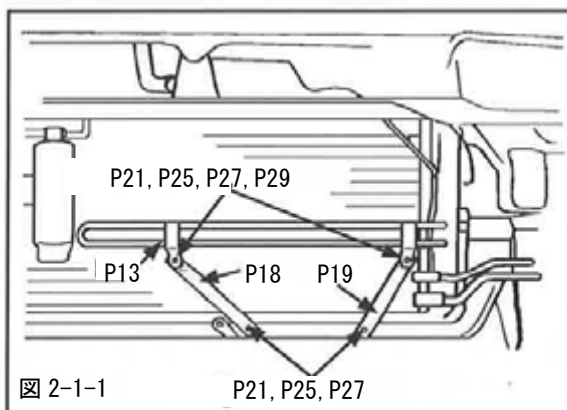


2. キットパーツの取付け

2-1. パワステクーラパイプの取付け

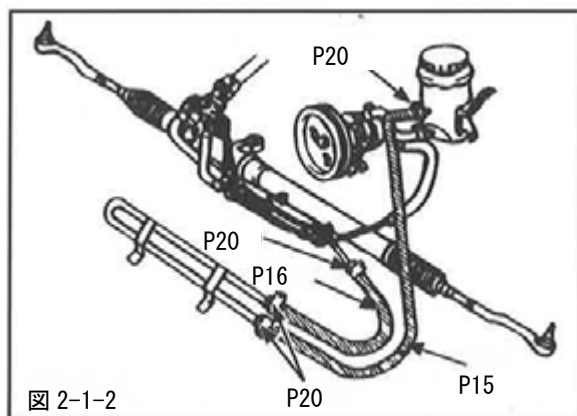
(1) P18、P19 を使用して、P13 を取付けて下さい。

(図 2-1-1)



(2) P15、P16 を切断し、取付けて下さい。

(図 2-1-2)

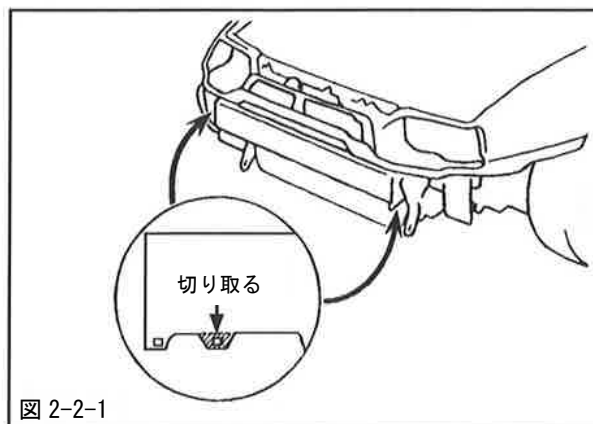


注 意

- P15、P16 を P20 でパワステフルードが漏れないようにしっかり固定してください。もしパワステフルードが漏れていた場合、パワステが破損する恐れがあります。
- P15、P16 がエンジンルーム内の回転体などに干渉して破損しないように、P30 で固定してください。

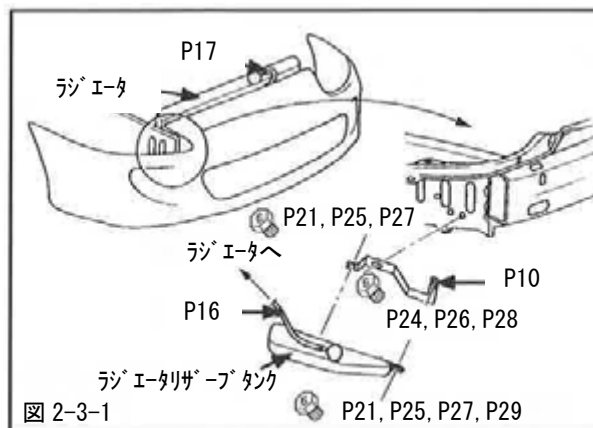
2-2. ボディの加工

(1) 図 2-2-1 に示す斜線部を切取ってください。



2-3. ラジエタリザーブタンクの移動

(1) 1-(6) で取外したラジエタリザーブタンクを、P9 を使用して図 2-3-1 の位置に移動してください。

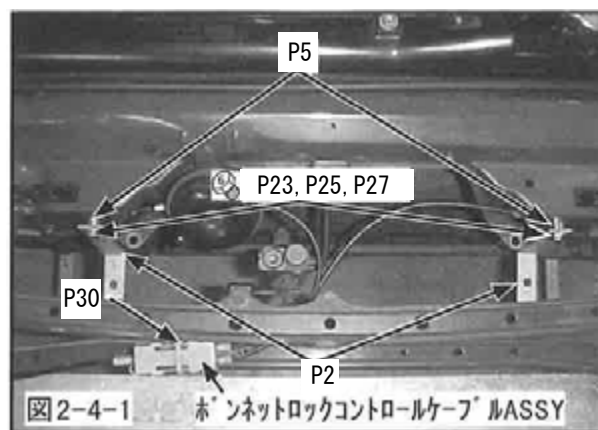


2-4. インタークーラーコアの取付け

(1) P2 を取付けて下さい。

P2 を取付ける際、ボディと P2 の間に P5 を入れてください。P2 はボンネットロックと共締めにしてください。(図 2-4-1)

(2) ボンネットロックコントロールケーブル ASSY を P30 で固定してください。(図 2-4-1)

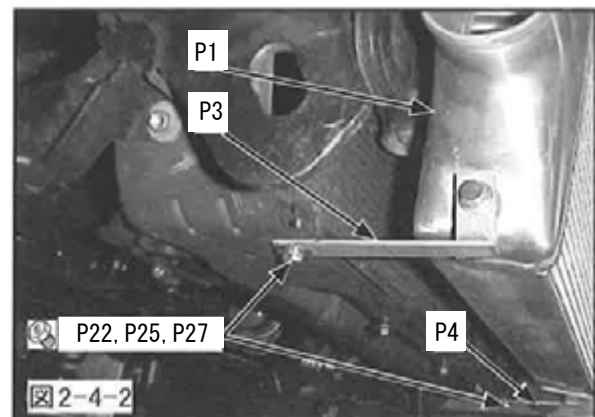


(3) P3、P4 をボディに仮付けしてください。P3、P4 はエンジンアンダーカバー NO. 1 と共締めにします。

(図 2-4-2)

(4) P1 を P2、P3、P4 に取付けてください。

(図 2-4-2, 図 2-5-1)

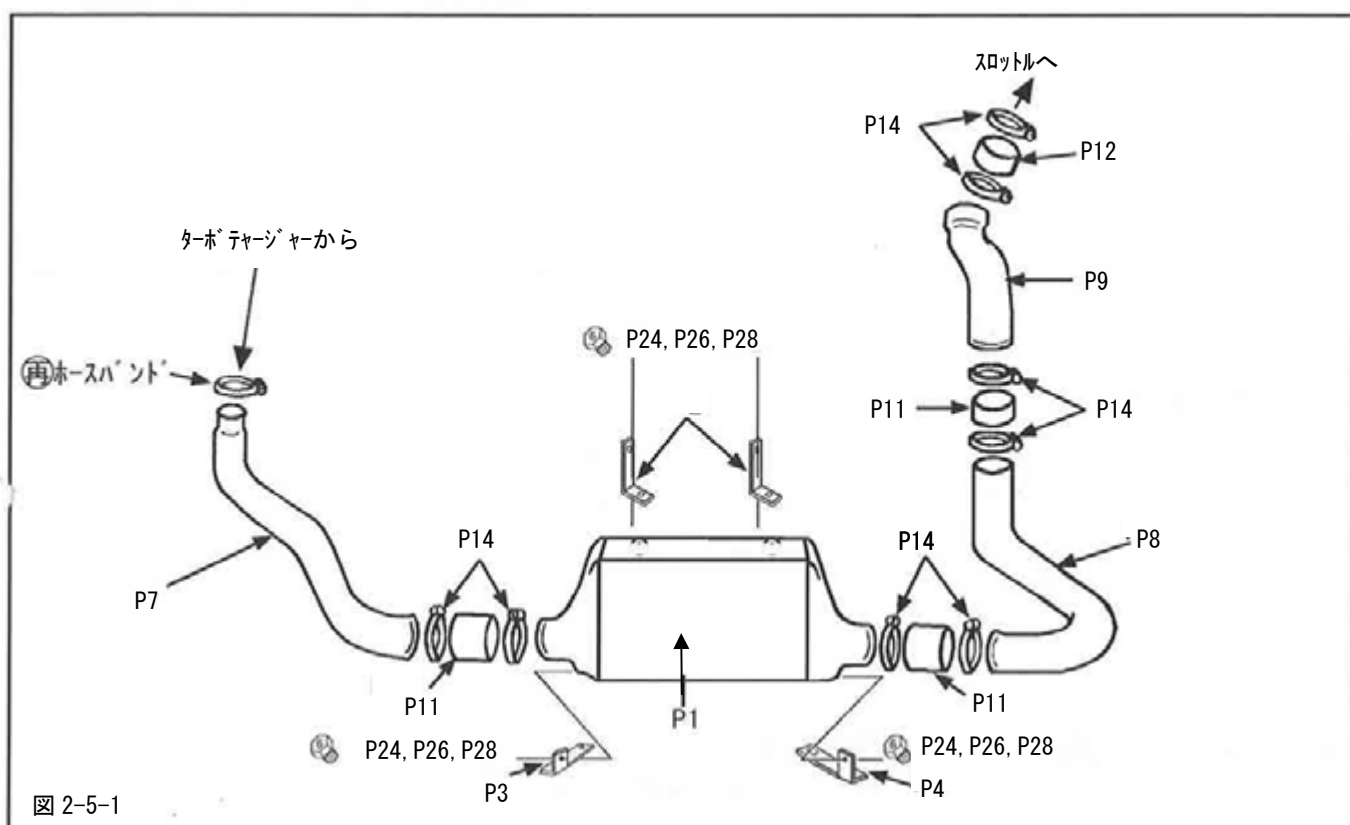


2-5. インタークーラーパイプの取付け

(1) P7、P8、P9 を取付けてください。(図 2-5-1)

アドバイス

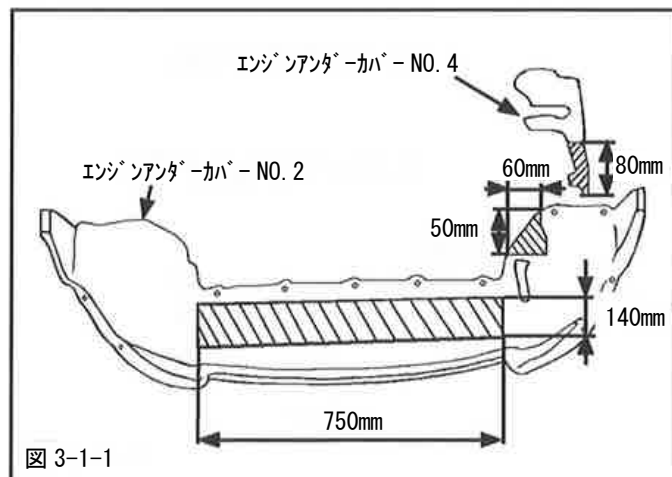
P8 を取付ける際、クーラー配管と干渉しないように取付けてください。



4. 取付後の確認

3-1. エンジンアンダカバーの加工

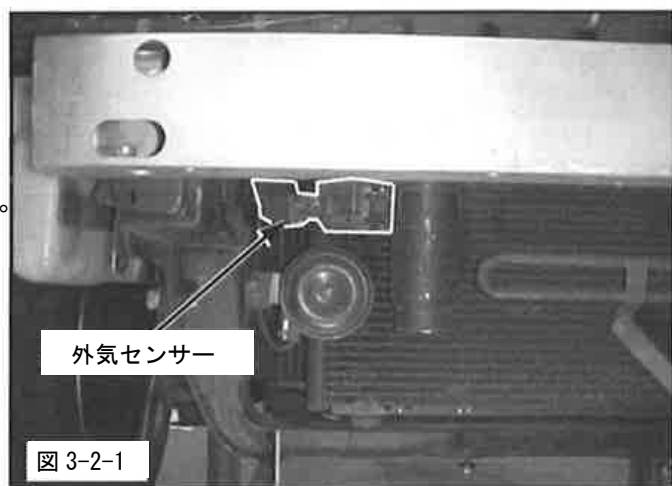
- (1) P1 が干渉しないようにエンジンアンダカバー NO. 2、NO. 4 を加工してください。(図 3-1-1)



3-2. ノーマルパーツの取付け

- (1) 外気センサーを図の位置に移動して取付けてください。(図 3-2-1)
- (2) フロントバンパ ASSY を取付けてください。
- (3) ヘッドランプ ASSY LH、RH を取付けてください。
- (4) エンジンアンダカバー NO. 4、スプラッシュシールド LH、RH を取付けてください。
- (5) エンジンアンダカバー NO. 1、NO. 2 を取付け、P3、P4 と共締めにしてください。

※アクティブスポイラ装着車は、何もつけないかエンジンアンダカバー NO. 2 をご購入いただき、装着してください。



3-3. パワステフルードのエア抜き作業

- (1) エンジン停止状態でステアリングホイールのロックツウロックをゆっくり行なってください。

アドバイス

オイルリザーバのフルードがなくならないように補充しながら行なってください。

- (2) アクセルペダルを踏まずにエンジンを始動して、数分放置してください。
- (3) エンジン回転数が 1000rpm 以下で、ステアリングホイールロックツウロックを数回繰り返してください。
- (4) オイルリザーバの口からフルードの泡立ち及び白濁がないことを点検してください。
- (5) (4)の点検結果が不良の場合は、オイルリザーバの口から、フルードの泡立ち及び白濁が消えるまでエンジンを停止して放置した後、(2)～(4)の作業を行なってください。

4. 取付後の確認

(1)取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行なってください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181
<http://www.hks-power.co.jp/>